



令和7年度も残り少なくなりました。今年度は、30人の児童・28人の幼児が通って来ました。そして、3月には年度途中を含めて13人の児童・18人の幼児が指導を終了します。学校の授業内容と通級指導の課題を行う思誠小学校の児童。5校時、6校時まで学校で学習をし、さらに1時間通級指導の受ける他校から通ってくる児童。園に行く前、帰るときに通級指導を受けるお子さん。それぞれに本人、保護者の方に大変さがあります。負担にならないように、遊びを加えながら、1時間1時間ていねいに子どもたちと向き合いました。その成果が表れているとうれしく思います。各小学校、こども園、保育所の先生方、1年間お世話になりました。来年度もよろしくお願い致します。



## 「ことばの教室」の終了について

「ことばの教室」は、開始も終了も時期は決まっていません。必要なときに開始し、本人・保護者・在籍学級の担任と担当者が話をして終了を決定します。その後、教育委員会に指導の経過や現状の様子を報告します。課題別の終了の目安については、以下にまとめます。どの場合も本人が納得し、安心して終了することができるようにします。終了することが、本人の自信につながることもあります。

### ◆構音の課題◆

- ・正しく無理なく発音することができる。
- ・少しまちがえることがあっても、自分で気づき、言い直しができる。
- ・微妙な違和感が残っているが「個性の範囲」と考えられる程度である。

### ◆ことばの遅れの課題◆

- ・自分の考えや気持ちをことばにし、話したり書いたりすることができる。
- ・ことばでのコミュニケーションがスムーズにできるようになった。
- ・年齢に応じた語彙力がついた。

### ◆吃音の課題◆

- ・自分の吃音の状態を把握でき、それに合わせた対応をすることができるようになった。
- ・いろいろな場面で、吃音にこだわることなく会話を楽しむことができる。
- ・話すこと、人と関わることに不安はあるが、のびのびと自分らしく活動することができる。

### ◆聞こえの課題◆

- ・補聴器などの管理ができる。
- ・耳のしくみや自分の聴力の状態が分かる。
- ・話を確認しながら主体的に聞くことができる。



\*\*\*お知らせ\*\*\*

令和8年度の指導の開始は、4月の下旬からになります。ご了承ください。